

Rの迫力をそのまま受け継いだ…



トライフォース エアロ誕生!!

ECR33用

「BCNR33用をリリースした時から、このタイプMは考えていました」という松村サン。引続きロードスター第3弾バンパーボイラー、S14フルエアロも予定されているそう。そして、この秋頃にはV1Pセダン系なんて話も……



一見、タイプMに只用を付けるのは簡単そうだけど、骨組みなどが違うため、Rと同じく開口部を大きくとるのにかなり苦労したそう。ウインカーランプとニスをタイプMで加工されたR用レインフォースメントはオプション



F、Rスポイラーで迫力を演出しながら、O.T.Mをイメージしたサイドステップでボディラインをピシッと引き締める。前後のダクトがこれまたスポーティなぶね。セルタのホイールはF 8J-18、R 9J-18



リアビューをスポーティに引き締めるのはディファイザータイプのリアバンパーボイラーと、軽便最先端のバズーカマフラー(メイン80・90、テール140φ)だ。バズーカ¥95,000



バズーカと稱する最新の制気効率を兼ねてくれるのがこのフロントバズーカ。バズーカのオプションパーツとしてリリースされている。フロントバズーカ¥20,000

これでタイプMも バッチリ、スポーティっす!

これまで数々のラインアップをリリースしているトライフォースエアロ。チューニングを知らずしてトライアルが手に入るだけあって、R2スカイライン、スーブラ、ロードスター、インプレッサ……などそのどれをとってもルックスだけじゃなく、キッチリと機能性を重視した「チューニングエアロ」って呼べる仕上がりなのだ。で、今回新たにトライフォースブランドに加わったのが、ECR33スカイライン。今年のオートサロンでBCNR33を発表した時に「タイプMもやってくれー」ってな声があまにも多くて、構想を練っていたんだって。

バツと見た感じ只用がそのまま付いているように思えるんだけどとこ

ろがどっこい、バンパーの骨組みを始めとする目に見えない部分が多しづつ出てくるので、どうしても加工が必要になってくるそう。しかし、合わせてリリースされたオプションパーツをチョイスすれば完全ポルトオン! ってあたりはさすがだね。松村サンによると、一番悩んだのがフロントバンパーに埋め込まれるウインカーの位置で、デザインを崩さずともどこに移動させるか? ってことに頭を悩ませたらしい……。その結果、今まで星のこだわりが凝結して、トライフォースチューニングエアロは完成したのである!

スカイラインGTS-t (ECR33)

フロントバンパーボイラー	¥110,000
サイドステップ	¥84,000
リアバンパーボイラー	¥88,000
フルキット	¥260,000

※オプションパーツ
GT-R用レインフォースメント
(ニスモタイプ穴加工済み)

(ニスモタイプ穴加工済み)	¥25,000
GT-R用ウインカーランプ ASSY (2個)	¥9,000



トリアルプロジェクト
大塚自動車(株) 1F 4712-3
(8) 1AM102-4712-3
AM102-4712-3
022-54-9777 (営業日)